

## 気流 U-25

読売新聞 平成 31 年 (2019 年) 4 月 30 日 (火)

### 新時代の子育む 教師になりたい

大学生 大塚 倫代 18  
(奈良県大和郡山市)

新元号「令和」が発表されたその時、私は大学の入学式に出席していました。新元号と共に自分も一歩を踏み出したようで、すがすがしい気持ちになりました。

「令和」には、明日への希望と共に、日本人一人ひとりが大きな花を咲かせる、という思いが込められているといいます。英語では「beautiful harmony(美しい調和)」と表現されます。手話では、花のつぼみが緩やかに開くように、指先をすぼめた手を胸の前で動かしながら、ゆっくりと開いて表すのだそうです。

こうした意味や表現を知り、令和という元号が一層美しく、清らかに感じられました。私は今、小学校の教師を目指して大学で学んでいます。4年間で経験を積んで成長し、令和を担う子どもたちが、生きる力を育て大きな花を咲かせる手助けをしたいと思います。